

仁淀川地域アクションプランの 修正（予定項目）

仁 淀 川 地 域 本 部
令和7年10月22日（水）

仁淀川地域アクションプランの修正（予定項目）

■修正

NO.	アクションプラン名	見直しする内容
1	<p>No. 10 「土佐和紙」の販売促進（土佐市、いの町、仁淀川町、日高村）</p> <p>【実施主体】◎手すき和紙協同組合、◎高知県製紙工業会、◎いの町紙の博物館</p>	<p>「第5期計画における行程表」の「事業概要」について下記のとおり修正する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「原料生産の効率化」 実施主体の施策の切り替えに伴い、「原料生産の効率化」から「原料加工のための支援」に、その支援内容は、「県内学校への楮加工作業のボランティアの紹介」に修正する。 ・「用具供給の仕組み整備」 簀桁（すけた）の確保に向け、文化庁の補助事業による用具製作技術者の育成支援は継続する。一方で、簀桁（すけた）の材料確保が困難な現状を踏まえ、現在使われていない簀桁（すけた）を入手し、修繕が可能かどうかを検討することが、より優先すべき課題であるため、「用具の修繕等による簀桁（すけた）の確保の検討」に修正する。

仁淀川地域アクションプラン

分野 商工業

AP名 (実施地域)	No.10 「土佐和紙」の販売促進 (土佐市、いの町、仁淀川町、日高村)
実施主体	◎手すき和紙協同組合、◎高知県製紙工業会、◎いの町紙の博物館
APへの位置づけ	H21.4月
事業概要	地域の伝統産業である「土佐和紙」は、楮栽培農家、用具職人、手すき和紙職人のいずれもが高齢化のため生産が減少し、土佐和紙の売上げも低迷していることから、手すき和紙及び機械すき和紙を含め、原料や担い手の確保を図るとともに、県内外での消費の拡大につなげる取り組みを行う。

主な取り組み	これまでの主な動き	
	取り組みの内容	主な成果・課題
原料づくり	<ul style="list-style-type: none"> ○持続可能な原料生産の仕組みづくり <ul style="list-style-type: none"> ・いの町による町内楮農家の現状把握のための調査実施(H29～) ・楮生産者と和紙生産者との意見交換会(R3) ・土佐市等で県内楮農家の実態調査実施(R5～) ・楮生産者への文化庁補助金の紹介(R6) ○原料生産の効率化 <ul style="list-style-type: none"> ・和紙関係者による県内楮畑の機械導入事例視察 (R5) ・楮ワークショップ開催(R3) 	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・後継者育成事業による研修修了者 H28～R6(累計) : 5名(短)、4名(長) ・紙の博物館販売コーナーのリニューアル(R3) ・紙の博物館オンラインショップのリニューアル(R6) <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土佐和紙新商品開発 R5 : 24件 R6 : 4件 ・全国的な国産楮不足 ・楮収穫後の作業が高負荷かつ低賃金 ・後継者育成の体制強化、定着支援
担い手づくり	<ul style="list-style-type: none"> ○用具供給の仕組み整備 <ul style="list-style-type: none"> ・いの町備品(簀、桁)貸出規約を策定(R2) →若手後継者1名の貸出申請(R2) ○研修受け入れの体制の構築 <ul style="list-style-type: none"> ・複数講師での短期研修の実施(R5) ・土佐和紙産地留学の実施による後継者候補の掘り起こし(R6) ○土佐和紙の技術保存方法等の構築(ユネスコ登録等) <ul style="list-style-type: none"> ・土佐典具帖紙勉強会の開催(R5) 	<ul style="list-style-type: none"> ・土佐和紙新商品開発 R5 : 24件 R6 : 4件 ・全国的な国産楮不足 ・楮収穫後の作業が高負荷かつ低賃金 ・後継者育成の体制強化、定着支援
付加価値づくり	<ul style="list-style-type: none"> ○商品開発の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・土佐和紙商品開発支援事業委託業務の実施(R5) ・土佐和紙デザイン&アイデアコンテスト(R6) ○見本市や商談会等への参加 <ul style="list-style-type: none"> ・ものメッセ等の県内外への商談会等への参加(通年) ○土佐和紙のPR(土佐和紙情報発信含む) <ul style="list-style-type: none"> ・kami 祭開催(H27～) ・夜の紙博開催(H29～) ・土佐和紙 PR パンフレットの作成(R元) ・土佐和紙をはじめと高知県伝統的工芸品等デジタルパンフレットを作成(R4) ・産振アドバイザー制度の活用による紙の博物館販売コーナーのリニューアル実施(R3) ・製紙工業会による JR 観光列車へのポケットティッシュ寄贈(R4) ・高知国際版画トリエンナーレ展開催(R2、R5) ・産振アドバイザー制度の活用による紙の博物館 EC サイトの魅力向上及び販売促進(R6) 	<ul style="list-style-type: none"> ・将来的な土佐和紙の技術保存 ・新しい商品の開発 ・販売促進・販路開拓 ・土佐和紙のブランド力強化

指標	出発点	実績			目標
		R6	R7	R8	R9
土佐和紙売上高	4.76 億円 (R4)				6.1 億円 機械すき : 5 億円 手すき : 1.1 億円

第5期計画における行程表				
事業概要	R6	R7	R8	R9
<p>持続可能な原料生産の仕組みづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ■いの町、土佐市等 <ul style="list-style-type: none"> ・県内楮農家等への実態調査で原料生産・流通量の状況を把握 ・楮生産希望者へ農地紹介(耕作放棄地減) □県(工業振興課、地域本部等) <ul style="list-style-type: none"> ・楮生産者との情報交換 ・楮生産者への文化庁補助金の紹介 <p>原料生産の効率化</p> <ul style="list-style-type: none"> ■いの町、土佐市、手すき和紙協同組合等 <ul style="list-style-type: none"> ・分業化(農福連携等)、作業の機械化等の支援 				<p>楮生産に関する基礎調査</p> <p>原料生産持続化に向けた取り組み支援</p> <p>原料生産効率化に向けた取り組み支援</p>
<p>研修受入体制の構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ■いの町、土佐市等 <ul style="list-style-type: none"> ・補助制度を活用した後継者育成の支援 <p>用具供給の仕組み整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ■手すき和紙協同組合 <ul style="list-style-type: none"> ・文化庁の補助事業を活用した用具製作技術者の育成支援 <p>土佐和紙の技術保存方法等の構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ■手すき和紙協同組合 <ul style="list-style-type: none"> ・土佐和紙保存会会員の技術研修などの活動を支援 				<p>後継者の育成支援</p> <p>用具製作者の育成支援</p> <p>土佐和紙保存会の活動支援</p>
<p>商品開発の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> □県(県立紙産業技術センター) <ul style="list-style-type: none"> ・センターの設備やノウハウを活用した商品開発の技術支援 <p>見本市や商談会等への参加</p> <ul style="list-style-type: none"> □県(工業振興課、地域本部等) <ul style="list-style-type: none"> ・国内外で実施される展示会等への出展支援 <p>土佐和紙のPR(土佐和紙文化発信含む)</p> <ul style="list-style-type: none"> ■いの町、いの町紙の博物館 <ul style="list-style-type: none"> ・高知国際版画トリエンナーレ展(R8)の開催 ・kami 祭、夜の紙博の開催 □県(工業振興課、地域本部等) <ul style="list-style-type: none"> ・産振アドバイザーの活用提案、広報支援等 				<p>新商品開発の支援</p> <p>見本市や商談会等への出展支援</p> <p>土佐和紙 PR の強化</p>
<p>【用語】 ・楮(こうぞ) : 土佐和紙の原料となるクワ科の植物。高知県は全国有数の楮産地であるが、最近では農家の高齢化により生産量が激減している。</p> <p>・高知国際版画トリエンナーレ展 : 紙の博物館を会場に3年に1度開かれている世界でも有数の国際的な版画展として国内外の多くの作家や関係者などに知られている。</p>				

仁淀川地域アクションプラン

分野 商工業

AP名 (実施地域)	No.10 「土佐和紙」の販売促進 (土佐市、いの町、仁淀川町、日高村)
実施主体	◎手すき和紙協同組合、◎高知県製紙工業会、◎いの町紙の博物館
APへの位置づけ	H21.4月
事業概要	地域の伝統産業である「土佐和紙」は、楮栽培農家、用具職人、手すき和紙職人のいずれもが高齢化のため生産が減少し、土佐和紙の売上げも低迷していることから、手すき和紙及び機械すき和紙を含め、原料や担い手の確保を図るとともに、県内外での消費の拡大につなげる取り組みを行う。

主な取り組み	これまでの主な動き	
	取り組みの内容	主な成果・課題
原料づくり	<ul style="list-style-type: none"> ○持続可能な原料生産の仕組みづくり <ul style="list-style-type: none"> ・いの町による町内楮農家の現状把握のための調査実施(H29～) ・楮生産者と和紙生産者との意見交換会(R3) ・土佐市等で県内楮農家の実態調査実施(R5～) ○原料生産の効率化 <ul style="list-style-type: none"> ・楮ワークショップ開催(R3) ・和紙関係者による県内楮畑の機械導入事例視察(R5) 	<p>[成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・後継者育成事業による研修修了者 H28～R6(累計) : 5名(短)、4名(長) ・紙の博物館販売コーナーのリニューアル(R3) ・紙の博物館オンラインショップのリニューアル(R6) ・土佐和紙新商品開発 R5 : 24件 R6 : 4件 <p>[課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国的な国産楮不足 ・楮収穫後の作業が高負荷かつ低賃金 ・後継者育成の体制強化、定着支援 ・用具製作における後継者の育成支援 ・将来に向けた土佐和紙の技術保存 ・新しい商品の開発 ・販売促進・販路開拓 ・土佐和紙のブランド力強化
担い手づくり	<ul style="list-style-type: none"> ○用具供給の仕組み整備 <ul style="list-style-type: none"> ・いの町備品(簀、桁)貸出規約を策定(R2) →若手後継者1名の貸出申請(R2) ○研修受け入れの体制の構築 <ul style="list-style-type: none"> ・複数講師での短期研修の実施(R5) ・土佐和紙産地留学の実施による後継者候補の掘り起こし(R6) ○土佐和紙の技術保存方法等の構築(ユネスコ登録等) <ul style="list-style-type: none"> ・土佐典具帖紙勉強会の開催(R5、R6) 	<p>[課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国的な国産楮不足 ・楮収穫後の作業が高負荷かつ低賃金 ・後継者育成の体制強化、定着支援 ・用具製作における後継者の育成支援 ・将来に向けた土佐和紙の技術保存 ・新しい商品の開発 ・販売促進・販路開拓 ・土佐和紙のブランド力強化
付加価値づくり	<ul style="list-style-type: none"> ○商品開発の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・土佐和紙商品開発支援事業委託業務の実施(R5) ・土佐和紙デザイン&アイデアコンテスト(R6) ○見本市や商談会等への参加 <ul style="list-style-type: none"> ・ものmesse等の県内外への商談会等への参加(通年) ○土佐和紙のPR(土佐和紙情報発信含む) <ul style="list-style-type: none"> ・kami祭開催(H27～) ・夜の紙博開催(H29～) ・土佐和紙PRパンフレットの作成(R元) ・土佐和紙をはじめと高知県伝統的工芸品等デジタルパンフレットを作成(R4) ・産振アドバイザー制度の活用による紙の博物館販売コーナーのリニューアル実施(R3) ・製紙工業会によるJR観光列車へのポケットティッシュ寄贈(R4) ・高知国際版画トリエンナーレ展開催(R2、R5) ・産振アドバイザー制度の活用による紙の博物館ECサイトの魅力向上及び販売促進(R6) 	<p>[課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国的な国産楮不足 ・楮収穫後の作業が高負荷かつ低賃金 ・後継者育成の体制強化、定着支援 ・用具製作における後継者の育成支援 ・将来に向けた土佐和紙の技術保存 ・新しい商品の開発 ・販売促進・販路開拓 ・土佐和紙のブランド力強化

指標	出発点	実績			目標
		R6	R7	R8	R9
土佐和紙売上高	4.76億円 (R4)	4.09億円 機械すき: 3.28億円 手すき: 0.81億円			6.1億円 機械すき: 5億円 手すき: 1.1億円

第5期計画における行程表				
事業概要	R6	R7	R8	R9
<p>持続可能な原料生産の仕組みづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ■いの町、土佐市等 <ul style="list-style-type: none"> ・県内楮農家等への実態調査で原料生産・流通量の状況を把握 ・楮生産希望者へ農地紹介(耕作放棄地減) □県(工業振興課、地域本部等) <ul style="list-style-type: none"> ・楮生産者との情報交換 ・楮生産者への文化庁補助金の紹介 <p>原料加工のための支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ■いの町、土佐市、手すき和紙協同組合等 <ul style="list-style-type: none"> ・県内学校への楮加工作業のボランティアの紹介 				<p>楮生産に関する基礎調査</p> <p>原料生産持続化に向けた取り組み支援</p> <p>原料加工のための支援</p>
<p>研修受入体制の構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ■いの町、土佐市等 <ul style="list-style-type: none"> ・補助制度を活用した後継者育成の支援 <p>用具供給の仕組み整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ■手すき和紙協同組合 <ul style="list-style-type: none"> ・用具の修繕等による賃桁(すけた)の確保の検討 <p>土佐和紙の技術保存方法等の構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ■手すき和紙協同組合 <ul style="list-style-type: none"> ・土佐和紙保存会会員の技術研修などの活動を支援 				<p>後継者の育成支援</p> <p>用具の修繕等による賃桁(すけた)の確保の検討</p> <p>土佐和紙保存会の活動支援</p>
<p>商品開発の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> □県(県立紙産業技術センター) <ul style="list-style-type: none"> ・センターの設備やノウハウを活用した商品開発の技術支援 <p>見本市や商談会等への参加</p> <ul style="list-style-type: none"> □県(工業振興課、地域本部等) <ul style="list-style-type: none"> ・国内外で実施される展示会等への出展支援 <p>土佐和紙のPR(土佐和紙文化発信含む)</p> <ul style="list-style-type: none"> ■いの町、いの町紙の博物館 <ul style="list-style-type: none"> ・高知国際版画トリエンナーレ展(R8)の開催 ・kami祭、夜の紙博の開催 □県(工業振興課、地域本部等) <ul style="list-style-type: none"> ・産振アドバイザーの活用提案、広報支援等 				<p>新商品開発の支援</p> <p>見本市や商談会等への出展支援</p> <p>土佐和紙PRの強化</p>

【用語】 ・楮(こうぞ)：土佐和紙の原料となるクワ科の植物。高知県は全国有数の楮産地であるが、最近では農家の高齢化により生産量が激減している。
 ・高知国際版画トリエンナーレ展：紙の博物館を会場に3年に1度開かれている世界でも有数の国際的な版画展として国内外の多くの作家や関係者などに知られている。